

JA ほこた根菜部会甘藷研究会会議の結果について

3月14日（木）、JA ほこた営農情報センターにおいて、研究会員と関係機関（資材メーカー等）合わせて23名が参加し、今年度最後の研究会会議が開催されました。

会議では、銚田市役所農業振興課、鹿行農林事務所企画調整部門から、令和6年度に実施する生分解性マルチの比較試験について、試験実施の背景及び試験内容を説明し、当部門から、令和5年度に実施した試験（新品種特性把握試験、肥料試験、土壌改良試験）の結果について報告したほか、令和6年度に実施する試験提案を行いました。また、参加した各メーカーからは、試験結果の補足説明や試験で供試した商品の紹介が行われました。

参加者からは、「生分解性マルチと通常マルチとの価格や作業時間の違い」や「他産地における生分解性マルチの使用事例」など、生分解性マルチ比較試験に係るご質問、ご意見が多数あり、関心が寄せられている様子でした。

今後も当部門では、甘藷研究会の技術力向上のため引き続き支援していきます。

銚田普及センター（成長産業）



会議の様子